



令和5年9月5日
 発行者 横浜市立金沢中学校
 校長 鈴木 薫

学校だより

乙舳の海世界に通ず

9月号

学校教育目標 **生き方を創り出す力・命を大切に作る心・活気ある学校**



暑さに負けない、不屈不撓の身と心

校長 鈴木 薫

初秋の候、みなさまにおかれましては、いかがお過ごしでしょうか。元気な声が学校に戻ってきました。気温が35度を超える酷暑、そしてゲリラ豪雨と気候変動を感じる今日この頃です。グテーレス国連事務総長が「地球温暖化の時代が終わり、地球沸騰化の時代の到来」と話されたことを実感します。そんな暑い夏ですが、夏休みの間も不屈不撓の身と心をもった金中生は、部活動、地域行事などで活躍してくれました。また、合唱部、木琴部、弦楽部、吹奏楽部は日ごろの成果を発表するサマーコンサートを企画しました。コンサートにおこしいただいたみなさまありがとうございました。すべての紹介はできませんが、この夏を「催し編」と全国、関東出場選手からのメッセージで振り返ります。



金中の夏2023 祭礼、催し編

- 7/8 乙舳よさこいソーラン演技
- 7/8 平瀬南子供会 ボランティアとしてラムネをお渡ししました。
- 7/22 赤井会館前には大谷翔平選手が!
- 7/23 柴町熊野神社
- 9/2 泥亀の祭礼お神輿
- 7/15 金澤八幡神社 祭礼
- 7/15 町屋神社祭礼 お神輿を担がせていただきました。東京新聞にも掲載されました。

PTAの役員さんたちとご一緒して、祭礼に参加しました。感染症の影響から、4年ぶりの開催となりました。町に活気が戻ってきた、そんな印象でした。地域のみなさまに生徒たちが大変お世話になりました。ありがとうございました



バドミントン部



私たちは、関東大会、全国大会と大きな舞台へと出場することができました。関東大会では、県大会のときは違う応援の量やレベルの高い試合がたくさんありました。僕たちもなれない会場と雰囲気自分たちの試合のリズムにもっていきけるか不安でしたが、気持ちを強く試合に挑み、自分たちのリズムにもっていくことができました。全国大会では、関東大会よりも緊張しました。中学生では最後の全国大会で、一つのミスがとても大きく感じました。一つのミスを恐れながらも、ペアの人と二人で声を掛け合い頑張ることができました。目標にしていた全国大会に出場できて良かったです。これからも頑張っていきたいです。



今回、僕たちは関東大会、全国大会に出場することができました。関東大会、全国大会は、県大会よりもレベルが高く、苦戦した試合がありました。そんな中、僕たちは、今までの練習で培ってきた力を発揮することができました。関東大会では会場の雰囲気にのまれずに試合をすることができました。全国大会ではとても緊張しました。相手のレベルも関東大会よりもさらに上がり、自分よりもレベルの高い人多くいました。自分たちよりも上のレベルの人と試合するときも、最後まであきらめずに力を出し切ることができました。今回、僕はこのような貴重な経験をすることができて、とても良かったです。これからも頑張っていきたいと思います。

女子硬式テニス部



テニス部の活動サポートしてくださった先生方、保護者の皆様、ありがとうございました。私たちの練習のためにコートをあけてトレーニングをしてくれた後輩たちにもとても感謝しています。私は、全国大会、関東大会を通して、仲間と同じ目標をもち、それに向かって努力することの大切さを学びました。団体戦の関東大会では勝ち数によって全国大会に推薦されるため、一本でも多く勝つことが必要でした。そんな中、初戦5-0と全勝することができ、私は全員が「全国大会へと出場したいと強く思っていることがわかりました。それ以後、全国まで部活以外でも仲間と練習をし調整をしました。試合本番の日、レベルの高い試合が繰り広げられ自分は勝てるのかと不安になりましたが、今までの練習と中の思いを思い出し、最高の試合ができました。この仲間と全国ベスト16という結果を残せて本当に良かったです。

暑い関東大会でした。今まで一番長い時間一緒に練習してきた玲菜ちゃんと中学最後の試合を、悔いなく終えることができました。私の思い出のページに深く刻むことができた大切な時間。青春ってすごく熱なので。

水泳部



私は、水泳部に入るために(指定地区外の申請をして)この学校に来ました。入部した頃は、自分が関東大会に出場できるようなレベルだと思っていたけど、全中、関中予選で関東大会の出場が決まり、うれしかったです。

今年の関東大会が行われた会場がオリンピックが行われた会場ということもあって、とても緊張していました。

そんな中、無事19位という結果を残すことができました。それは日ごろから行っている練習を努力して続けたからだと思います。そして、片道1時間半ほどかかる場所なのに、仲間が応援をしにきてくれたことが、私にとってなにより大きな力になったと思っています。また、顔も名前も知らない神奈川県の出場者のみんなが私の名前を呼んで応援してくれていて、水泳というスポーツのあたたかさに気づけました。だから私はこれからも仲間を全力で応援し、水泳部の一員として頑張っていこうと思いました。

英語の授業 SEPRO 1年 8月30、31日



夏休み明けに区内のAET（英語指導助手）の先生たちが、金中に来てくださり、各クラス6グループに分かれて、英語でディスカッション（会話、やり取り）するSuper English Program、通称SEPRO（セプロ）が行われました。外国人講師の先生の出身地の夏休みの過ごし方や日本の夏をどのように楽しんでいるかを聞いたり、自分たちがどんな夏休みを過ごしたかを話したりして、英語でのコミュニケーションを楽しみました。小学校英語から少しステップアップして自分の伝えたいことを英語で表現できるようになりました。

横浜こども会議 8月31日



金沢区内の小中学校が、区役所の会議室で横浜こども会議を行いました。金中ブロックは、金沢小、八景小、文庫小、釜利谷東小、金中5校の取組を発表しました。

この会議は横浜市全市で行われています。今年度のテーマは、「つながる、広げる、いじめの未然防止の輪」～いじめをなくすために、一人ひとりができること～です。

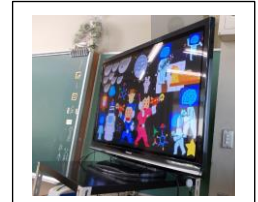


本校では、コミュニケーションを大切にしていきたいとの思いから、全校で楽しむ生徒会企画や地域だけではなく、広く世界に目を向けて、ボランティア活動をすることに心がけています。そのことを生徒会本部役員（2年生）3名から発表しました。他校の取組から学ぶことも多く、今後、よいものはまねて自分たちの活動に取り込んでいく予定です。多くの小学校から、「かけてもらうとうれしい、ふわふわ言葉」についてのお話がありました。ふわふわ言葉の例ですが、「ありがとう、やったね、いいね、おめでとう、君のおかげだよ、皆応援しているよ、一緒にやろう、平気だよ、また挑戦しよう」など、相手意識、相手を想う心が大切で、自分がかけてもらえたらうれしい言葉を心から発していきたいものです。

生徒会企画 9月1日

クラスメイトの意見に耳を傾けながら、協力してクイズに取り組むことにより、クラスの団結力を高める（傾聴力）（協働力）をねらいとして、生徒会本部役員の「全校生徒の笑顔を増やしたい」という願いを実現するために、9月1日（金）6校時に、【暗記カクイズ部門】と【曲あてクイズ部門】の2部門、「生徒会本部からの挑戦状、金中王はどのクラス?!」を実施しました。

なかなかの難問でしたが、今回の **金中王は、2年3組** でした。続いて2位は2年6組、3位2年4組、4位は3年6組、5位は2年1組でした。今度は、クラス一丸となって合唱コンクールに向けての取組をスタートしてください。



合唱コンクールに向けて 各クラス発表曲紹介

10月17日(火)によこすか芸術劇場で行われる合唱コンクール。スローガン、各クラスの合唱曲が決定しましたので、お知らせします。期末テストが終わったら、本格的な練習が始まります。どのような合唱ができあがるのか楽しみです。

スローガン **天歌統一 ～つかみ取れ 歌の頂点を～**

各クラスの合唱曲一覧 10組のみなさんは交流級での発表になります

	1年	2年	3年
1組	旅立ちの時～Asian DreamSong～	ハートのアンテナ	青葉の歌
2組	Friends	絆	虹
3組	変わらないもの	ほらね	信じる
4組	この星に生まれて	HEIWAの鐘	あなたへー旅立ちに寄せるメッセージ
5組	明日へ	大切なもの	虹色の未来
6組	怪獣のバラード	青い鳥	証
7組	COSMOS	風をみつけて	蒼鷺
8組	ビリーヴ		

9月の主な予定

- ◆ 4日(月)～7日(木) 部活動なし
- ◆ 7日(木) 前期期末試験 理科、保体、数学、音楽
- ◆ 8日(金) 前期期末試験 国語、社会、英語、
- ◆ 11日(月) 教育実習開始
主任児童委員会 10:00～(校長室)
合唱コンクール 特別教室割り当て開始
放課後練習(～15:55まで可能)
- ◆ 14日(木) 専門委員会
- ◆ 17日(日) 敬老芸能大会(釜利谷地区センター)
弦楽部演奏
- ◆ 21日(木) 金沢区南部地区常任理事会 18:30～
- ◆ 23日(土) 金沢地区連合町内会定例会 18:00～
- ◆ 25日(月) 2年進路説明会
- ◆ 29日(金) 3年実用英語検定(AM)

10月5日までの主な予定

- ◆ 3日(火) 合唱コンクール学年練習
1年 1、2校時 2年 3、4校時
3年 5、6校時
- ◆ 5日(木) 専門委員会 選挙管理委員会

教員の働き方について

本校学校教育目標にある「活気ある学校」を実現するためには、指導する教職員の心身の健康を保持することが不可欠であり、横浜市の「第4期教育振興基本計画」にも働き方への目標設定、超勤月80時間以下、19時までに退勤が掲げられています。この目標を達成するために、個人面談、教育相談を17時までに終えられるように、保護者の皆様にもご協力をお願い申し上げます。(難しい場合は事前にご相談ください。)

校長 鈴木 薫

訃報

本校 音楽科の松永幸代先生のご主人様(松永充久先生)が、6月23日にご逝去されました。PTA会長が代表して、お別れの会に参列していただき、ご厚情を賜りましたことに、深く感謝申し上げます。かつて本校でもご指導いただいた松永充久先生のご冥福を心からお祈り申し上げます。